



板二小ホームページ
QRコード

板一中 小中一貫学びのエリア（板二小・板六小・板七小・板一中）

板二だより

学校情報化優良校・国連ユネスコスクール認定校
板橋区教育委員会研究奨励校・小学校教科担任制等加配校

令和8年度10月号
令和8年10月1日

板橋区立板橋第二小学校
校長 小澤 裕行

実りの秋に

副校長 根本 裕子

10月の音楽会に向けて、子供たちの練習が本格的になってきました。校内には、各学年の歌声や楽器の音が響いています。

練習の様子を見ると、「先生に言われたから練習する」というだけではなく、「もっときれいな声で歌いたい」「みんなの音をそろえたい」「自分のパートをしっかりとできるようになりたい」など、一人一人が自分なりの目標をもって取り組んでいる姿が見られます。

そして、その目標に向かって、練習の仕方を工夫したり、友達の演奏を聴いて自分の演奏を見直したり、うまくいかなかったところを繰り返し練習したりしています。「やってみる」だけでなく、「どうだったかな」「次はどうしたらよいかな」と振り返り、また工夫していく。こうした姿は、本校で研究している「自己調整学習」につながる大切な学びです。

子供たちが自分で目標をもち、考え、試し、振り返りながら学んでいくためには、教師や友達、そして周りの大人の支えも欠かせません。子供たちの「こうしたい」「やってみたい」という思いを受け止め、必要なときに支えることで、子供自身の力が少しずつ育っていきます。

こうした学びは、音楽会だけに限ったものではありません。毎日の授業や係活動、友達との関わり、学校生活のさまざまな場面で、「自分はどうしたいのか」「どうすればもっとよくなるのか」を考え、行動する経験が積み重なっています。

秋は、これまで大切に育ててきたものが実を結ぶ季節です。子供たちの学びや成長も、一日で大きく変わるものではありません。日々の小さな気付きや挑戦、工夫の積み重ねが、やがて大きな「実り」となっていきます。

音楽会に向けた取組をはじめ、これからも子供たち一人一人の「気付き」や「やってみよう」を大切にしながら、自分で学び、自分で成長していく力を育んでいきたいと思っています。